

2018年3月19日

報道関係者各位

東急不動産株式会社

## インドネシアで大型分譲マンション

## 「プリボタニカル プロジェクト」が始動

## 当社グループ主導の第4弾プロジェクト、日本式マンションで需要取り込み

東急不動産（本社：東京都港区、代表取締役社長：大隈 郁仁）はインドネシアに設立したプロジェクト会社※「PT.TPB Development Indonesia」を通じ、住友商事株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長 執行役員 CEO：中村邦晴）のインドネシアにおける子会社である「PT.Summit Residential Indonesia」、および現地パートナー会社 PT.Jakarta Setiabudi Internasional Tbk の子会社である「PT.Copylas Indonesia」との3社共同でインドネシアの首都ジャカルタで大型分譲マンション開発事業「プリボタニカル プロジェクト」を推進することとなりましたのでお知らせいたします。

※ PT.TPB Development Indonesia は、株式会社モリモト（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森本浩義）などからの共同出資を得ております。



（外観・完成予想図）

本プロジェクトはジャカルタ中心部から南西方向に約10キロメートルにある西ジャカルタに立地しており、PT.Copylas Indoneisa の主導により戸建て住宅を中心に開発が進められている「プリボタニカルエリア」の一角に位置します。建設予定地は外環状高速道路の出入口に面し、スカルノ・ハッタ国際空港からも約14キロメートルという交通利便性の高さが特徴です。将来、商業施設の開業やLRTの開発などが計画されており、更なる発展が期待されているエリアです。



本物件は、地下3階、地上34階建ての2棟の高層分譲マンションを建築する計画で2019年の着工、2021年の竣工・引渡しを目指します。「BRANZ SIMATUPANG」、「BRANZ BSD」、「メガクニンガン プロジェクト」に次ぐ4物件目となる当社グループ主導型の都市型開発事業となります。当社グループが日本で培ってきたノウハウと東急不動産インドネシア社にて培ったノウハウを活用することにより、日本式の質の高い分譲マンションをインドネシアで供給し現地の富裕層などの需要を取り込みます。



## ■物件計画概要

名 称	プリボタニカル プロジェクト
敷 地 面 積	約11,400㎡
総 戸 数	約600戸
建 物 計 画	分譲マンション
マ ン シ ョ ン 内 の 主 な 共 用 施 設	屋外：屋外プール、ジム、ラウンジ 屋内：カフェレストラン、ミニマート
総 合 設 計 監 修	株式会社東急設計コンサルタント
着 工	2019年初旬（予定）
竣 工	2021年末（予定）